

研究会報告

動的システムの情報論 6

2007年2月19日 - 20日 於：統計数理研究所

世話人：石原秀至 (基生研), 立川正志, 藤本仰一 (ERATO)

研究会プログラム

Session I : アクティブ タッチ

- 池上高志 (東京大学 総合文化研究科)
「はじめに」
- 岩村吉晃 (川崎医療福祉大学 医療技術学研究科)
「タッチー触認識の脳メカニズムー」
- 前野隆司 (慶應義塾大学 理工学研究科)
「ヒトとロボットの触覚ー機能と現象ー」
- 大海悠太 (東京大学 総合文化研究科)
「人間の選択によって進化したダイナミクスと触覚ディスプレイを用いたアクティブタッチの研究」
- 池上高志 (東京大学 総合文化研究科)
「センサーと心」
- 多賀巖太郎 (東京大学 教育学研究科)
「知覚の初期発達」

Session II : 寿命

- 立川正志 (ERATO 複雑系生命)
「はじめに」
- 高木由臣 (奈良女子大学)
「変わる寿命 変わらない寿命」
- 鈴木忠 (慶應義塾大学 生物学教室)
「クマムシについて」
- 近藤宣昭 (三菱化学生命科学研究所)
「年周リズムを刻む冬眠制御分子と寿命」